

等戰敗而敗權椽有房昧死而戰殺賊數人
賊矢中左肺被瘡逾屬軍無後繼摘身逃
權父統行男從軍在戰及權弩師神服直雄
並戰而死甲冑三百領米糒七百碩食一千
條馬一千五百足盡爲賊所取自餘軍實仗
物一無存者云々

擬大凡の事あるを注ぎ擬はるるゆゑ
史記は擬天子といふ事もあり倭寇は浮田
の首なり——玉他奥州の玉造の事や或
書に玉造といふは何方にては瓦を造る事

をいふは禁中の瓦は限り玉と云ふは
をぬふ事あり但大方落瓦ふあつたを瓦
の事を言ふとさなり古言玉造の郊外と
いふ所をいふも同名の所あり依る歟

佐吉の名越の里れ玉造り

板倉にぬふハ秋そりなり——と

とあり弩師ハ夷賊の佐はあつて南は下
あれ——と云ふはけ半田川郡の初より佐
弩ハインユミと訓む川原圖彙は弩の器五
舊抄の事ハ思考未だ記す